

令和2年度 学校経営計画及び学校評価

1 めざす学校像

- 1 児童生徒の発達段階を的確に把握し、自立に向けて可能性を伸ばすことができるよう、合理的配慮を取り入れながら個に応じた教育活動を行う。
- 2 児童生徒の発達段階に応じたキャリア教育及び道徳心・社会性の育成を図る。
- 3 健康で安全な生活習慣の向上を図り、安全安心できれいな学校づくりを進める。

2 中期的目標

- 1 地域・保護者の信頼に応えた「安全で安心な学校」の創造
 1. 安全で安心な学校となるよう防災、防犯の取組みを推進する。
 2. 互いの人権が尊重され、だれもが過ごしやすい教育環境を充実する。
 3. 地域との連携と支援を充実する。
- 2 どの子もわかる楽しい授業の創造
 1. 学びの楽しさを感じ、主体的、積極的に学習活動に参加できる環境の充実に努める。
 2. ICTを活用した授業の進め方を研究し授業を活性化し、保護者によるアンケートの満足度を80%とする。
 3. キャリア教育を充実し、高等部卒業後の職業的・社会的自立に向けた支援体制を進める。
- 3 健康でたくましい心と体を育てる取組の創造
 1. 食の安全を守り、アレルギー対策や医療的ケア体制の充実を図り、保護者によるアンケートの満足度を80%とする。
 2. 心身ともに健康を維持し学校生活を送るための保健医療の取組みを進める。
- 4 働き方改革の観点から教職員の労働時間管理
 1. 健康を維持し、働くことの楽しさや充実感を感じられる職場環境を構築する。

【学校教育自己診断の結果と分析・学校運営協議会からの意見】

学校教育自己診断の結果と分析 [令和2年12月実施分]	学校運営協議会からの意見																				
<p>1. 回収率（1月18日現在）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5" style="text-align: center;">【保護者】</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">小学部</th> <th style="text-align: center;">中学部</th> <th style="text-align: center;">高等部</th> <th style="text-align: center;">全体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>提出者(名)</td> <td style="text-align: center;">90 / 95</td> <td style="text-align: center;">90 / 106</td> <td style="text-align: center;">117 / 146</td> <td style="text-align: center;">297 / 347</td> </tr> <tr> <td>回収率</td> <td style="text-align: center;">94.7%</td> <td style="text-align: center;">84.9.0%</td> <td style="text-align: center;">80.1%</td> <td style="text-align: center;">85.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 考察</p> <p>回収率は保護者は昨年度より5.7%増加、教職員は100%達成（昨年度同様）。</p> <p>「肯定的な評価」の高かった項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容・学校生活の様子を懇談や通信、連絡帳などにより知ることができる。 ・体育・うんどうの授業を通して、意欲的に運動する習慣を身に付け、体力向上の取組みが行われている。 ・教職員が子どもの障がいについて理解している。 <p>「否定的評価」の高かった項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業後の進路についての情報提供。進路や職業の指導が不十分である。 (新型コロナウイルスの感染防止の観点から進路研修や座談会など各種行事を中止したためと思われる。) ・学校へ行くことを楽しみにしている。 (新型コロナウイルスの感染防止の観点から臨時休業などの対策を取ったため児童生徒や保護者が不安を感じる場合があったためと思われる。) <p>「分からない」と答えられた項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を使用した授業 (具体的な指導方法や成果について保護者が感じるまで至っていない。) ・PTA活動が活発に行われている。 ・交流する機会を設けている。 (今年度は新型コロナウイルスの関係で活動ができていない。) <p>昨年度課題となっていた「ホームページによる情報提供」については積極的に推進したため評価は向上している。「個人情報の管理」についても、今年度様々な安全対策を講じたため評価は向上している。また一方で新型コロナウイルスの感染防止の観点から、交流学习やPTA活動、各種の行事が実施できない場合や、内容を変更しなければならぬ時が多く、評価としては低い値が出ている。次年度は安全対策をよりしっかりと取り入れて、大きな行事にも取り組めるように考えて行かなくてはならない。また、ICT機器購入と授業での活用は進んでいるが、そのことを周知する機会が少なくあまり知られていないことが今後の課題として挙げられる。</p>	【保護者】						小学部	中学部	高等部	全体	提出者(名)	90 / 95	90 / 106	117 / 146	297 / 347	回収率	94.7%	84.9.0%	80.1%	85.6%	<p>令和2年度テーマ「新型コロナウイルスに負けない安全安心な学校づくり」</p> <p>【委員】大学教授、PTA会長、前PTA会長、近隣福祉施設長、地域住民代表等</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和2年6月25日(木)10:00~12:00 2. 令和2年11月4日(水)10:00~12:00 3. 令和3年2月7日(金)10:00~12:00 <p>【形態】今年度は新型コロナウイルスの対策として授業見学を中止し、会議時間を確保した。</p> <p>【各回の内容】 は委員からいただいたご意見の主なもの</p> <p>(1) 令和2年度の運営体制の紹介。令和2年度学校経営計画の承認。校内での新型コロナウイルス対策の紹介。映像教材紹介。WEB会議システムを用いた遠隔授業例紹介等。</p> <p>新型コロナウイルス対策や臨時休業中の児童生徒への対応もしっかりとやれている。映像教材を配信するなど家庭での学習にも配慮できている。家庭でも楽しみに見ていた。オンラインを活用して学校との情報交換ができることなど今後の課題。などのご意見をいただいた。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス対策を取り入れた学校行事の在り方。各学部の修学旅行に焦点を絞るその対策と保護者の感想などを紹介。</p> <p>大きな行事については中止となり残念ではあるが、修学旅行が無事に実施できて良かった。卒業学年にとっては良い思い出となった。など肯定的な意見が挙げられた。</p> <p>(3) 令和2年度学校教育自己診断結果の報告。令和2年度学校経営計画評価(案)報告、令和3年度学校経営計画(案)承認。年度末総括及び提言事項</p> <p>令和2年度は新型コロナウイルスによる臨時休業があり変則的な1年間であった。大きな行事は中止になったが、その分平常の授業が十分に保障されて良かった。変則的なことが苦手な生徒にとっては落ち着いた学校生活を送れたのではないかと予定していた研修や大勢が集まる会議は開催できなかったが、オンラインでの会議を工夫するなど代替の方法を開発できた。学校の情報を的確に配信するために「すぐメール」での連絡方法やインターネットを活用した欠席連絡の方法の開発などをうまくICT活用ができている。等が話し合われた。</p> <p>提言</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナウイルスへの対策を十分行い、安全で安心な学校づくりを進める。 2. ICT機器を活用し、児童生徒にとってわかりやすく興味を持てる授業を行う。 3. 入学者の地域が拡大するため進路情報などを的確に伝える仕組みを整える。 4. 「個人情報の紛失」に配慮した学校づくりを維持する。 <p>今後も新型コロナウイルスへの対策を維持し、安全安心な学校生活を守るように努める。ICT機器の積極的な活用が課題であると同時に活用実態を外部発信していくことが大事とご指摘いただいた。引き続き個人情報の保護に努めることはもとより、保護者に進路に関する情報提供を、より積極的に進めて行くことが課題であると思われる。</p>
【保護者】																					
	小学部	中学部	高等部	全体																	
提出者(名)	90 / 95	90 / 106	117 / 146	297 / 347																	
回収率	94.7%	84.9.0%	80.1%	85.6%																	

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
1、地域・保護者の信頼に応えた「安全で安心な学校」の創造	1. 安全で安心な学校となるように防災、防犯の取組みを推進する。	<p>(1) 様々な自然災害に備えるための学校体制を充実するとともに、各種マニュアルを整備し実効性のある緊急時シミュレーションを実施する。PTA、地域とも連携し、校内の危険を防止するための対策を進める。 BCP を完成し、各教職員の任務分担を点検する。</p> <p>実際の災害時を想定して教職員による実践的な避難訓練を実施する。 PTA と連携し、防災の意識を高めるための校内研修を実施する。 PTA も参加する避難訓練を実施する。(1回) 児童生徒対象に、地震、台風、洪水等を想定した避難訓練を実施する。 バス乗車時の避難方法について検討し、通学バス乗車時の災害マニュアルを作成する。 校内の備蓄品を点検し、PTA と連携して新たに個人備蓄品の整備について検討する。 すぐメールの加入率を向上する。 防犯研修を実施するとともに、カメラを複数台設置し、教職員の防犯意識を向上する。</p>	<p>8月頃までにBCPを完成しHP上で公開する 避難所設営訓練実施(1回) 研修実施回数(1回) 合同避難訓練実施(1回) テーマごとの避難訓練実施回数(4回) 8月頃までにマニュアル作成 個人備蓄についての検討 教職員75%、保護者80% 防犯カメラ設置(4台)</p>	<p>BCPは完成しなかった() 12月25日(金)教職員による児童生徒引き渡し訓練実施(1回)。その際に引き渡しが円滑に進むよう新たな保護者証を作成した。() コロナウイルス対策のため校内研修、合同避難訓練は中止したが、教員2名が地域の防災研修に参加し、PTAへの情報提供を行った。() 避難訓練は地震、洪水を実施(計2回)特に火災避難訓練では実施時間を指定せず抜き打ちで実施できた(2月)。() バス部での検討を始めたが未完成。() 個人備蓄は収納する場所がなく次年度再検討() 加入率向上教職員99%、保護者95%() 防犯カメラを4か所に設置()</p>
	2. 互いの人権が尊重され、だれもが過ごしやすい教育環境の充実	<p>(2) 人権が守られ過ごしやすい学校生活を送るための環境を整備し、学校の情報を積極的に発信し開かれた学校となるように進める。 安全・安心アンケートを実施する(年2回) いじめ防止アンケートを実施する(年1回) 人権尊重の教職員研修を実施する(年2回) 各種ハラスメントの相談窓口を整備する 全校で「校内整備活動」を実施する(3回)</p>	<p>アンケート結果をもとにいじめ防止委員会で協議実施(2回) アンケート結果をもとにいじめ防止委員会で協議実施(1回) 人権研修を実施(2回) ハラスメント窓口2名配置 校内整備活動(3回) (3)</p>	<p>安全・安心アンケート結果をもとにして協議した(2回)いじめに関する事案の報告は見られなかった() いじめ防止アンケート結果をもとにして協議したがいじめの事案報告は見られなかった() 部落差別に関しての人権研修を各学部または学年ごとに実施(各1回)() ハラスメント窓口として2名の教員を指名したが事案の訴えはなかった() コロナウイルス対策のため全校的な活動を自粛し高等部の生徒が校内整備を1回、校舎周りの清掃を2回行った。また、3学期に中学部の生徒に清掃を教えた。(-)</p>
	3. 地域との連携と支援の充実	<p>(3) 地域支援体制の充実 支援相談部を中心に域内の幼保小中高等学校への支援相談の内容を充実し地域の支援教育力の向上に資する。 支援相談のためのリーフレット作成 自立活動教材の整理とHP上での外部への情報提供を進める。 HPの内容を充実し、情報発信の機会を増やし開かれた学校づくりを進め、ブログを開設する。 交流および共同学習の機会を充実する。</p>	<p>リーフレット作成と配布 自立活動教材集HPアップ ブログ更新回数(10回) 居住地校交流を10%増加する(R1年10件)</p>	<p>リーフレットは作成し、各小中学校に直接配布した() 教材集の作成は未完成() ブログは開設できなかったがコロナ臨時休校中に授業動画等をHPに掲載した(7本)。(○) コロナウイルス対策のため居住地校との交流は実現しなかった(-)</p>

府立生野支援学校

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2、学びの楽しさを感じ、主体的、積極的に学習活動に参加できる環境の充実</p>	<p>1. 学びの楽しさを感じ、主体的、積極的に学習活動に参加できる環境の充実</p> <p>2. ICT を活用した授業の進め方を研究し授業を活性化する。</p> <p>3. キャリア教育を充実し、高等部卒業後の就労に向けた支援を進める。</p>	<p>(1) 主体的で深い学びをめざした、児童生徒が考えて動ける楽しい授業をつくる 校内研修体制を見直し学習指導法や児童生徒理解を深める。 他学部や他学年の授業見学をする。</p> <p>(2) ICT 環境を充実するとともに、個のニーズに合わせて合理的配慮のある授業を構築する 大型モニターの設置台数を増やす。 ICT の活用率を向上する。 ICT の活用をテーマに外部講師を招き研修を実施する。</p> <p>(3) 社会に開かれた教育課程をつくり、より実践的なキャリア教育推進をめざす 高等部の各コースの活動内容を精選充実し、必要な物品を購入する。 校外での販売学習と清掃・印刷学習に取り組む。 販売学習を見直してより多くの児童生徒が参加しやすい環境を工夫する。 高等部卒業後の就労率を向上する。</p>	<p>(1) 学習指導法、児童生徒理解に係る研修実施(3回) 他学部等見学者数 30 人 (R1 年: 10 人)</p> <p>(2) モニター購入 5 台 保護者アンケートにより授業内での ICT 活用満足度を 80% とする。(H30 年 75% R1 年 75%) 研修実施(2回)</p> <p>(3) 教員実技研修(2回)</p> <p>販売、清掃・印刷実施(各 2 回) 販売学習への参加グループ数を増加する(R1 年 8 グループ) 就労率を 20% とする。</p>	<p>初任から 3 年目までの教員に対して学習指導案作成に関する研修を実施(2回)し、合わせて指導に当たる教員への研修を実施(1回)() 初任者・インターミディエイト・10 年経験者の研究授業の際に見学実施(参加者 10 名)()</p> <p>マネジメント費から 3 台、高等部予算で 3 台、中学部予算でもプロジェクターを 3 台購入した。() 満足度: 65% () コロナウイルス対策のため外部講師は招へいせず情報教育部員が講師を務めた(2回)()</p> <p>外部講師による清掃研修を実施(1回)()</p> <p>販売学習は 2 日間に分散し 1 回実施できた。校外清掃は 2 回実施、高齢者施設からは車いす清掃等を依頼された。印刷は、学校要覧印刷等校内各部署からの依頼に対応した。() 昨年度参加を見送ったグループも焼き芋販売で参加し合計 7 グループが参加した。() 就労率は向上しなかった(R1: 14%、R2: 7%)()</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">3、健康でたくましい心と体を育てる取組の創造</p>	<p>1. 食の安全を守り、アレルギー対策や医療的ケア体制の充実を図る</p> <p>2. 心身ともに健康を維持し学校生活を送るための保健医療の取組みを進める。</p>	<p>(1) 食育の推進 学校全体で食育を推進する体制を整備する。保護者へは給食だより等で情報を発信し、学校給食への理解を深めていく。 給食試食会を設けて学校給食への理解を深めていく。 児童生徒へは食育の授業を進めて食への関心を高める。食育として児童生徒が野菜の下処理等に参加する。 校内農園で野菜を栽培し給食食材の一部にする。</p> <p>(2) 健康相談体制の充実と拡充 健康相談(歯科、内科、精神科、眼科、耳鼻科)の充実 PT、OT、ST、臨床心理士等福祉医療人材活用を進め、助言を個別の指導計画に生かす工夫をする。 学校保健委員会を開催し、保護者とともに心身の健康について意識を高める。</p> <p>(3) 医療的ケア安全委員会から、研修と緊急時シミュレーションを実施する</p> <p>(4) 各部行事の日程・内容等の再調整を行う</p>	<p>(1) 食育推進委員会の設置 給食だより発行 10 回 試食会実施(1回) 参加者数 30 名。(R1 年 20 名) 野菜の下処理等への参加グループ 10 件 野菜栽培の参加グループ 10 件</p> <p>(2) 相談希望者数を増加する(R1 年 3 件 10 件) PT、OT、ST、臨床心理士の要請回数を増加する 学校保健委員会開催(1回)保護者の参加者数を増やす(20% 増加 R1 年 4 人)</p> <p>(3) 研修実施 2 回 実際場面を想定したシミュレーションを実施(3回)</p> <p>(4) 延期となった宿泊行事を下見も含めての日程等を再検討する。(6 回分)</p>	<p>食育推進委員会を設置し各学部で実践できる内容を検討した() 給食だより発行: 10 回発行() 新型コロナウイルス対策のため試食会は中止(-) 新型コロナウイルス対策のため調理作業は中止(-) サツマイモを栽培し 12 月の給食味噌汁の材料提供(15Kg: 参加 7 グループ)。にんじんをきんぴらに提供(4Kg: 参加 2 グループ)収穫量が思ったより少なく児童生徒の持ち帰りを優先したため給食に提供できたグループは少なかったが新たな試みとして評価できる。() 希望が精神科に集中したが、相談件数は 20 件となった() PT、OT、ST は各 3 回(令和元年と同じ)、臨床心理士は 7 回実施(校長マネジメント予算活用により令和元年度よりも 4 回増加()) 新型コロナウイルス対策のため規模を縮小、保護者の参加者(3名)()</p> <p>てんかんに関する研究会実施(1回)() 各学部でシミュレーション実施(3回)()</p> <p>高等部修学旅行に関して下見を 2 回行い新型コロナウイルス対策は十分に実施できた。宿泊学習は小学部のみ時期を延期して実施、他学部は中止()</p>

<p>4、働き方改革の観点から教職員の労働時間管理</p>	<p>1. 健康を維持し、働くことの楽しさや充実感を感じられる職場環境を構築する</p>	<p>(1) 分掌業務内容の見直しと業務分担をの平準化し、校務分掌検討を進める。 新しく開設した総務部の業務内容を見直し校務遂行状況を検証する。 内容を精選し会議日数を減らす。</p> <p>(2) 安全衛生委員会による教職員の健康で安全な労働環境の保全を進める。 安全衛生委員による校内巡視や危険個所の点検を進め、早急な補修や取り換えを進める。 腰痛予防講座を実施し、健康の保持に努める。</p> <p>(3) 時間外勤務の縮減 月に1回「ゆとりの日」を設けて定時に退勤できるようにする。 週に1回「定時退勤日」を設けて19時には全員が退勤できるように、安全衛生委員会から定時退庁を呼びかける。 休日勤務をできるだけ減少できるように呼びかける。</p>	<p>(1) アンケートにより分掌再編結果の満足度を80%とする。 会議日数を減少する(10%)</p> <p>(2) 安全衛生委員会の定期開催と産業医からの意見聴取を行う。 腰痛予防講座参加者数を20%増加する。(R1年15人)</p> <p>(3) 時間外勤務80時間越えの者を10%減少する。(R1年2名×4回) アンケートにより時間外勤務減少のための取組の効果を測定する。 休日出勤者名簿を作成し休日勤務者数を減少する20%</p>	<p>アンケートは実施せず聞き取りを行った。総務部新設で教務部の業務分担は減少した()</p> <p>新型コロナウイルス対策委員会等が入り会議日数そのものはあまり減少できなかったが、首席連絡会と部主事連絡会を統合したことにより8回程度削減し、会議時間も短縮し課業時間内に実施できた。() 安全衛生委員会12回開催、産業医から新型コロナウイルス感染症対策等についての助言をいただいた。() 新型コロナウイルスのため外部講師を招いた腰痛予防講座は開催せず理学療法士の先生より健康づくりのための動画をいただき教員に配布した。() 80時間越えの教職員はいなかった。()</p> <p>アンケートは未実施であるが、効果はあり、あまり遅くまで残るものは減少してきた。19時の自動警備セットより遅く残る回数は少なくなったと施設員から言われている。() 休日出勤者は事務室職員が工事等の立ち合いで出勤せねばならなかったが、教員にはほとんど見られなかった。新型コロナウイルスによりできるだけ出勤の機会を減らすように呼び掛けたので効果があったと思われる。()</p>
-------------------------------	----------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------